

# 伝統芸能への manazashi

## 【募集】 謡をうたい、新春を迎えませんか？

昨年からはじまり、来春第二回となる「新春を寿ぐ、江戸から現代へ」の舞台に向けて「謡／高砂」のお稽古をいたします。  
「謡」とは、能の登場人物の台詞と地謡と呼ばれるコーラス部分を謡います。  
正座が苦手な方は椅子でお稽古もできます。

**応募資格** ・経験の有無、年齢・性別・国籍は問いません  
・事前のお稽古に参加できること ※稽古時間は要相談

**応募方法** ・ハガキまたはメールで、日本の伝統文化をつなぐ実行委員会まで下記内容をご記入の上、お申込みください。  
1.お名前 2.性別 3.ご住所 4.お電話番号 5.メールアドレス

**募集人数** ・約20名

**募集期間** ・平成28年11月より12月末

**稽古時間** ・12月17日(土) 午後1時15分より「伝統芸能へのmanazashi」  
会場：愛知県芸術劇場大リハーサル室  
※詳細はお問い合わせください。

**講師** ・川口晃平  
シテ方観世流能楽師、梅若会所属。昭和五十一年漫画家かわぐちかいじの長男と生まれる。慶應義塾大学在学中に能に魅せられ、能の道を志す。大学卒業後の平成十三年、五十六世梅若六郎(現・玄祥)に入門。その年復曲能「降魔」にて初舞台。平成十九年独立の後、今までに能「翁」の千歳、能「石橋」「猩々乱」「道成寺」を披く。舞台上に立つ傍ら、能楽普及のレクチャーを各地で行う。



川口晃平

**参加費用** ・10,000円(お稽古と舞台費込。足袋はご用意ください。)  
※本番・平成29年1月29日(日)「第二回 新春を寿ぐ、江戸から現代へ」

### お問合せ・応募先

日本の伝統文化をつなぐ実行委員会  
[住所]〒460-0012 名古屋市中区千代田 3-10-3  
[電話]052-323-4499 [FAX]052-323-4575  
[メール]info@musumekabuki.com

### 主な稽古場

■愛知県芸術劇場大リハーサル室  
〒461-8525 名古屋市中区東桜 1-13-2  
■中部邦楽教室  
〒460-0012 名古屋市中区千代田 3-10-3  
※詳細はご連絡いたします。



主催：日本の伝統文化をつなぐ実行委員会  
後援：愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会  
平成28年度文化庁文化芸術補助金(文化遺産を活かした地域活性化事業)